

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス アイ・ランド町田		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 1日		2026年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	2026年 2月 1日		2026年 2月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 20日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童の特性に応じた専門的な支援が提供されており、個別支援計画に基づいた一貫した支援が行われている点。	日々の関わりの中で児童の特性や変化を丁寧に把握し、職員間で情報共有を行いながら個別支援計画の内容に沿った支援を実施している。また、保護者との情報共有も密に行い、支援内容の理解促進に努めている。	定期的な支援内容の見直しや職員研修を実施し、より専門性の高い支援の提供を継続するとともに、支援の根拠や意図についても保護者へ分かりやすく伝えていく。
2	保護者との情報共有や連携が十分に図られており、信頼関係が構築されている点。	日々の連絡や送迎時の対話、連絡帳等を通じて児童の様子を丁寧に伝え、保護者からの相談にも迅速かつ丁寧に対応している。	面談機会の充実や情報発信の方法を工夫し、より多角的に児童の成長や支援内容を共有できる体制を整えていく。
3	児童が安心して通所でき、楽しく活動できる環境が整っている点。	児童の興味関心や発達段階に応じた活動を取り入れ、安心して過ごせるよう環境設定や関わり方を工夫している。	活動内容のさらなる充実を図るとともに、事業所内の様子や活動内容について定期的に発信し、保護者にも安心していただけるよう努める。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所内の環境や活動内容について、保護者への情報発信が十分とはいえない点。	日々の支援に重点を置く中で、活動の様子や環境面の情報を積極的に発信する機会が不足していた。	写真やお便り、SNS等を活用し、活動の様子や環境について定期的に発信する機会を増やす。
2	保護者同士の交流や家族支援の機会が十分に提供できていない点。	保護者のニーズが多様であり、交流の機会に対する必要性の感じ方に差があるため、実施方法が限定的になっている。	希望者を対象とした研修会や交流機会の設定など、参加しやすい形での機会提供を検討していく。
3	面談や助言の機会、職員の関わり方について、一部の保護者に十分な満足感を得られていない点。	面談の頻度や関わり方にばらつきがあり、支援の意図や関わり姿勢が十分に伝わっていない可能性がある。	定期的な面談の機会を見直すとともに、職員の接遇やコミュニケーションの質の向上を図り、より共感的な支援の実践に努める。